

令和7年度 神奈川区国際交流みなとの会  
『国際交流をボランティアからはじめませんか』

【 第1回 地域から始める国際理解と文化交流 】

講師：東海大学国際学部教授 小貫 大輔

◇会場◇ 神奈川区役所B1機能訓練室・研究室

◇出席◇ 受講生：17名 運営委員：6名 合計23名

【本日の講座を受けて、印象に残ったこと、気づき等。】

- ・一方通行になりがちな支援を相互理解をしながらすすめる必要性が学べて良かった。間文化主義を忘れずに行っていきたい。
- ・相手に対する好奇心が強い程 よりよい理解・交流ができるという言葉を忘れずにやっていきたいと思います。
- ・大変、勉強させていただきました。私の認識をいろいろ変えていただいたり、ブラジルのことを学んだり…大変有意義な受講でした。いろいろな国の方々と共生できるような日本になるといいですね。
- ・内容が高級と感じました。相互というのは理想とは思いますが。
- ・現在ボランティアでネパールの方を担当していますが、たくさんのネパール人の方々が横浜にいらっしゃることを数字で分かって良かったです。
- ・外国の方の文化を知ってその上で日本語を教えることが大切というのが発見出来たと思います。
- ・それぞれの国や時代毎のデータを示していただき確実な理解につなげることができました。
- ・知的なこと、頭だけの理解に留まらない、実践的な話が伺えて良かったです。
- ・若い方々の活動がこれからを変えていく力となることを願っています。自分が今、すぐに！できることを始めたいです。
- ・ありがとうございました。神奈川区から横浜市、神奈川県 日本 世界の多文化共生、主義間文化主義の話が興味深く聞けました。
- ・こちらのことを伝えるだけでなく相手の考え方、立場などを理解することが大切だと思いました。
- ・本日は素敵な講座をありがとうございました。私も海外に行く機会があり、その時に感じるものがたくさんありました。その国に行ったらなるべくその国の文化を勉強し、その国の人達と仲良くなり、そこから交流がはじまるので、それが日本では少ないことを感じるので…それを広めていきたいと思いました。
- ・神奈川区 横浜市の外国人の人たちの状況を具体的に知れたことは大きな気づきの一步になりました。外国人の人たちとの交流、自分に何が出来るかについてはまだ具体的なアイデアは出てきませんが、それを考えるためにヒントとなることを小貫先生のお話から学べたように思います。ありがとうございました。
- ・多文化共生ラウンジで日本語ボランティアをして約10ヵ月になりますがこれからのことでとても迷いがありました。先生のお話を聞いて間文化の意味を理解し、これからの活動の指針にしたいと思います。ありがとうございました。

- 「双方向の学び」が大事だということが印象に残りました。先生のお話は興味深く、あっという間に時間が過ぎました。質問の時間がなかったのは残念です。ありがとうございました。
- いきなり「4と7」の数え方でお話にひきこまれました。各国の外国人に対する対応の違いも表やグラフでよくわかりました。「間文化」初めての言葉です!!
- 教育の実状がよくわかった。
- ここに至るまでの議論や歴史をくわしく知りたかった。
- オンラインの場合、カメラの位置を考えた方が良かったと…（アイレベルがそろっていない）
- 多文化共生 多文化主義 間文化主義 相手の文化を尊重するという視点がとても重要だと知りました。これからも好奇心をもって、まわりの人を大切に、お互いに学びあいたいと思います。貴重な講座をありがとうございました。
- 多文化共生のことをこちらから外国の方に何かやってあげることだと誤解していました。こちらも相手を理解し、学ぼうとしなければ共生につながらないと思いました。どうもありがとうございました。
- 元々、国際交流に興味がありました。先生の熱のある語りに引き込まれて、何故、自分が国際交流について興味を持ったのか、自分の半生を振り返りながら、考えながらお聞きしました。ありがとうございました。
- 小貫先生の講演を聞いて、初めて多文化主義、間文化主義の意味が実感出来ました。日本における移民の子ども達の教育の問題点も痛感できました。日本の政府が外国人の教育に支援しない点は問題だと思います。
- 外国籍の方々とのおつきあいで相互理解、尊重の大切さを改めて認識できました。小貫先生ありがとうございました。
- 「間文化交流」ということばに初めて出会いました。相手のことを良く知り、尊重した上で、自分たちも学ぶ、自分たちのことも伝えていく相互作用の大切さを感じました。
- こどもの学習支援のボランティアを始めたばかりですが、まだ「教えなければ」が先に立ってしまうので、反省です。
- 先生の話に全て共感し、これからの日本に大切だと思いました。
- 包括的性教育が大切とっていて、その講話を聞いた時に海外では年間20何時間も人権教育をベースにした、包括的性教育が、年少期からあるのに、日本にはないときいて、外国人への差別（だけではなく日本での色々な差別も）がなくなる原因だと思います。
- 教育の大切さ、実感しています。絵本も興味関心があります。
- 実践できるようになりたいです。
- 数字で見る横浜市の外国人の現状を知ることで、神奈川区の状況を具体的に理解することができました。
- 小貫先生の講座では「1～10」の数え方では日本人特有の相手のテンポに合わせがちを伝えるのかな？と思っていたら普段全く意識しなかった発音のことだったのでとても勉強になりました。最近はAIでなんでも簡単に情報を得られる時代に「体と心で体験する」大切さを知りました。私もマルチカルチャーキャンプに参加してみたいです。
- 「多文化共生」「多文化主義」「間文化主義」「双方の相互作用プロセス」「外国籍の子どもたちに義務教育を認める」様々な大切な考え方を、カナダのバイリンガル教育の状況や算数など国によって教え方が違うと知ることの意味を先生の経験に基づいての講義はとても勉強になりました。

ありがとうございました。

- 先生への「バースデイソング」をみんなで歌った経験は良い思い出になりそうです。  
今度直接お会いする機会があれば様々な質問もしてみたいです。先生のアバター宮地さんの活躍も  
急な対応だったと思いますが面白いなあ～と思いました。「ハッピーバースデー小貫先生!!」  
体調が万全でない状況で、貴重な講座ありがとうございました。



小貫先生、お誕生日おめでとうございます。素晴らしい講座をありがとうございました。  
先生にとって、笑顔あふれる素敵な一年になりますように。